

シラチャ校だより

泰日協会学校シラチャ校
2023. 9. 29



「気付いてもらえることの嬉しさ」に気付くことの大切さ

シラチャ日本人学校 校長 藤枝茂雄

ある日の朝の管理職級教職員の打ち合わせの中で、小学部1年生が植えたアサガオの育ち方の話題が出た。「3クラスそれぞれが取り組んでいるアサガオ栽培であるが、特に元気に育っているクラスがある」という内容だ。

この話を聞いた時、「タイの気候はアサガオの栽培には適していないのでとても難しいけれども、なんとか工夫して育てていきたい」ということが、そのクラスの学級通信に書かれていたことを思い出した。



厳しい条件を克服すべく栽培方法に工夫を凝らした先生も、それに応えた子どもたちも素晴らしいが、そういうことに気付く人がいることもまた素晴らしい。先生や子どもたちは、自分たちのかくれた努力に気付いてもらえたことを知ることによって、「次もまた何かのときに、同じように頑張ろう」というファイトが湧いてくるのではないだろうか。

「気付いてもらえることの嬉しさ」に直面したことについては、私自身も印象深い経験がある。それは、ある教育実習生の行った研究授業の反省会の場面だ。実習生による国語の授業を参観した後の校長室での個別指導の時、「あなたほどすべての漢字の筆順が正しい実習生を見たことがない。素晴らしい」と私が伝えると、彼女は、「ありがとうございます。すごく嬉しいです。初めてそう言ってもらえました。今、私は本当に嬉しいです」という返事が返ってきた。

「嬉しいですよ」という言葉を彼女が繰り返すので、理由を聞いてみたところ、「漢字を習い始めた時から、いつも自宅でおかあさんと一緒に正しい筆順にすごくこだわって習得してきた。そのことは、今まで誰にも話したことはなかったし、誰からも褒められたこともなかった。でも、正しい筆順で漢字を書くことは、ずっと自分の中で意識し、心掛けてきた」ということだった。

さらには、今回そのことに気付いてもらえたことで、「自分を育てるためにいつも気を配ってくれていたおかあさんの苦勞も報われた気がした」という感情も重ね合わさったらしい。

近年、科学の発達やICTの進歩によって「科学的根拠に基づいた…」とか「エビデンス（根拠）を示して…」というような表現をよく耳にするようになったが、科学的根拠が万能かといえ、そうではないだろう。なぜならば、結果の違いをもたらした努力や工夫の部分は、数値としてのタイムリーな測定にはそもそもなじまない性質のものだからである。

大きな労力と費用を掛けてそうした測定しにくいものをあえて数値等を用いて測定し、難しい専門用語を使ってフィードバックするよりも、人間の五感によって気付かれ、それをタイムリーに言語化される喜びのほうが、はるかに本人にとって大きな前進力になるだろう。

「個別最適化の学び」ということが現行の学習指導要領のキーワードの一つとして取り上げられているが、学習者の学びを最適化していくためには、学習者の学びの結果や成果物の中にあらわれた努力や工夫に気付く教師の力量がますます重要になってくる。それが一人ひとりの良さを認めることにつながり、子どもたちの自己肯定感を高め、主体性や積極性を伸ばしていくことにつながるのではないだろうか。

今回の話題をきっかけに、子どもたちの「気付いてもらえることの嬉しさ」を本校に勤めるすべての教職員があらためて認識し、子どもたちの見えないところでの努力に気付くためのきめ細やかな五感をしっかりと磨いて、シラチャ校での教育に取り組むように努めてほしいと願っている。



今年度着任された先生方の文章を
順番に紹介していきます。
今回は4年1組担任 小島 周平 先生です。

【学ぶということ】

私は英語が苦手だ。英語の授業がさっぱり理解できずに早々に挫折した中学1年生の4月。「どうせ、海外に行くことないし。日本にいれば英語がなくても大丈夫。」と勝手に決めつけて、英語を学ぶことから逃避した。

人は一度逃げるとなかなか戻れない。

高校時代も「英語がなくても何とかなる。他教科でカバーしよう。」とやり過ごしてきた。ここまで逃避してしまうと、「英語はできない。難しい。」ということで頭の中がいっぱいになり、英語を勉強しようなどと思わなくなった。

転機は、大学時代に訪れた。それは友人との出会いだ。留学生にどんどん話しかけて、楽しそうに会話をしている友人。「英語話せてすごいな。がんばって勉強したんやなあ。」と私が感心していたら、その友人に言われた。

「世界中の人と話してみたいと思って話しかけていたら話せるようになっていたんだ。」

英語はがんばって勉強するものだと思っていた私に、「コミュニケーションツールだからどんどん使っていけばいい。失敗なんてないから。伝わらなかったら調べてみて再チャレンジしたら良いのだ。」と教えてくれた。

そんな私が日本を出てタイで生活することになり、英語を使う機会が増えた。しかし、逃避してきた代償は大きく、会話にはほど遠い単語のみのやり取りである。世界の数十億人と交流できるチャンスを逃してきたのだと思うと、中学生からきちんと英語を勉強してきたらよかったと後悔している。

今、私は、趣味でも英語と繋がっている。本が好きなので原文で読書をする。音楽が好きなので洋楽の歌詞の意味を調べる。好きなバイクレースの SNS の投稿を読む。これまで、使うことのない英語を勉強させられていると感じていた自分だったが、今では、自分の生活と英語が密接に関わっている。

後悔を後悔のままでは終わらせてはいけない。せっかくタイに住んでいるのだからタイの人と話がしたい!と思い、タイ語を勉強し始めた。自分が伝えたいと思ったことを調べて、実際に伝えてみると、伝えることもあれば、声調が正しくなくて伝わらないこともある。伝わった時はとても嬉しいし、もっと話してみたいと思い勉強が進む。

今、なんとなく勉強している人、勉強させられていると感じている人には、その勉強と自分の好きなものとの繋がりを考えてみてほしい。その繋がりをを見つけることができた時には、あなたの学びへの姿勢も変わるだろう。

小島 周平

10月の行事予定



日 曜	児童・生徒の予定	バス時刻
1日 (日)		
2日 (月)	全校5時間授業 悩み相談月間2(~10/20)	14:20 P1-6 M1-3 ★
3日 (火)		14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
4日 (水)	購買(注文票配布日)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
5日 (木)	購買(注文票提出日) シラチャ祭 児童生徒鑑賞日	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
6日 (金)		14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
7日 (土)	シラチャ祭 保護者鑑賞日	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3 ★
8日 (日)		
9日 (月)	シラチャ祭振替	
10日 (火)	放課後指導1年	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
11日 (水)	9年 進路事務保護者説明会 11:10 ~	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
12日 (木)	1年カオキアオ動物園 7年JAL講話 アクティブタイム 放課後指導2年【小:学級だより】	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
13日 (金)	前国王ラーマ9世記念日	
14日 (土)		
15日 (日)		
16日 (月)	小委員会 放課後指導3年	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
17日 (火)	放課後指導1年 避難訓練(火災)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
18日 (水)	購買(注文票配布日)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
19日 (木)	購買(注文票提出日) 放課後指導2年	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
20日 (金)	小クラブ	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
21日 (土)		
22日 (日)		
23日 (月)	チュラロンコーン大王記念日	
24日 (火)	9年進路面談 放課後指導1年	14:20 P1 M3 15:25 P2-6 M1-2 ★
25日 (水)	9年進路面談 全校縦割り班(弁当&遊び)	14:20 P1 M3 15:25 P2-6 M1-2 ★
26日 (木)	9年進路面談 3年イオン 放課後指導2年	14:20 P1-2 M3 15:25 P3-6 M1-2 ★
27日 (金)	9年進路面談 7年職場体験【小:学級だより】【中学級だより】	14:20 P1-2 M3 15:25 P3-6 M1-2 ★
28日 (土)	土曜登校日	11:25 P1-6 M1-3 ★
29日 (日)		
30日 (月)	放課後指導3年	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
31日 (火)	実力テスト(中)中委員会 放課後指導1年【学年だより】【学校だより】	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3

★は特別バスです。通常の下校バスと時刻が違うときについています。



第5回シラチャ祭

いよいよ10月7日(土)は、第5回シラチャ祭保護者鑑賞日となります。これまでの練習の成果を発揮するため、精一杯頑張る子供たちの姿をどうぞご覧ください。なお、詳細につきましては9月26日(火)に各クラスルームのストリームに配信済みですので、再度ご確認ください。

小1小3校外学習

10月12日(木)は小学1年生が、10月26日(木)は小学3年生がそれぞれ校外学習を予定しています。

校外学習の目的は、学年やその学習内容によって様々ですが、普段、学習している教室では味わえない体験的な学習を行えたり、喜びや感動、驚きを味わえたりできるということもその目的のひとつです。更には「地域を知る」ということも大切な学習のひとつです。ぜひ、自分たちが校外学習に行く目的を明確にし、ひとつでも多くのことを学んでくれることを期待しています。

中3進路面談

10月24日(火)から4日間、中3進路面談を実施します。中3は5時間授業での下校となります。詳細につきましては後日お知らせします。

中学部実力テスト

10月31日(月)は、中学部の実力テストです。7年生にとっては初めての実力テストになりますが、定期考査とは違い、これまでの学習内容全てがテスト範囲となります。また、この結果は、高校受験の上で大切な資料にもなります。日々の学習を大切に、計画的に取り組んでいきましょう。

7年 職場体験

10月27日(金)は7年生の職場体験が行われます。今年度は三菱モーターズ様、日本通運様、モルテン様、ケンミン様の4事業所にお世話になります。勤労観や職業観を身につけることはもちろんのこと、タイに進出している日系企業の働き方や経営理念等を学ぶ貴重な体験となります。

